



だっこだっこあみだっこ



・ぼく・わたしをそだてる ほとけのことは「^{かんぎ}歡喜—うれしいことはすなおに表現しよう—」

・菜園日記

・浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

3・4月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことは

歓喜

—うれしいことはすなおに表現しよう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。「ほとけのことは」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

「歓喜」にあふれる日

「歓喜」は、仏教語では「かんぎ」と読み、^{ほとけ}仏さまのみ教えをきいて、信心をいただいた時にわきおこるよろこびのことを言います。

一般的には「かんき」と読み、たいへんうれしくよろこばしいさまをいいます。わたしたちが大きなよろこびを感じるのは、たとえばお誕生日などでしょうか。わたしたちは、生まれた日をお誕生日として、家族やともだちから「お誕生日おめでとう！」とお祝いしてもらいます。ハッピーバースデーと歌ってもらい、年の数のろうそくを吹き消し、プレゼントももらって、とてもうれしい日です。

お母さん、お父さんは「生まれてくれてありがとう」、そしてわたしたちは、お母さん、お父さんに「生んでくれてありがとう、育ててくれてありがとう」と言う——。たくさんの「おめでとう」と「ありがとう」にあふれる一日、それがお誕生日ですね。

お釈迦さまのお誕生日

仏教を開かれたお釈迦さまのお誕生日は、4月8日です。これをお祝いで、あちこちのお寺では、花まつりという行事がおこなわれます。

東山浄苑東本願寺では、お稚児さんが、白象や^{たんじょうぶつ}誕生仏といっしょに苑内をねり歩き、本堂で法要にお参ります。さらに、子どもたちがお坊さんといっしょに法要をおつとめする「こども法要」も行われ、「日本一の花まつり」と親しまれています。

お釈迦さまはなんのためにこの世に生まれて下さったのでしょうか？ 生まれてすぐに7歩あるかれたお釈迦さまは、「^{てんじょうてんげゆいがどくそん}天上天下唯我独尊」とおっしゃられました。これは、「われ、まさに世において^{むじょうそん}無上尊となるべし」、つまり「わたしはこの世で無上の仏となり、人々を救う道をあきらかにしよう」という意味です。人々を救う道・仏法をあきらかにするために、仏となるために生まれたのだ、という宣言です。

こころもからだもよろこぶ「歓喜」

浄土真宗を開かれた親鸞^{しんらん}さまは、「歓喜」の「歓」はからだをよろこばせること、「喜」はこころをよろこばせることで、信心をえて^{ごくらくじょうど おうじょう}極楽浄土に往生できることがきまったそのとき、こころもからだもよろこびにつつまれることが「歓喜」だ、とおっしゃられました。阿弥陀さまが一人ももらさず必ず救うと誓って下さり、つねにその光でおさめとって下さる。そのことを知ったとき、ありがたさともったいなさで、からだがふるえるようなよろこびを感じる。それは、今までの世界がひっくり返るようなよろこびです。

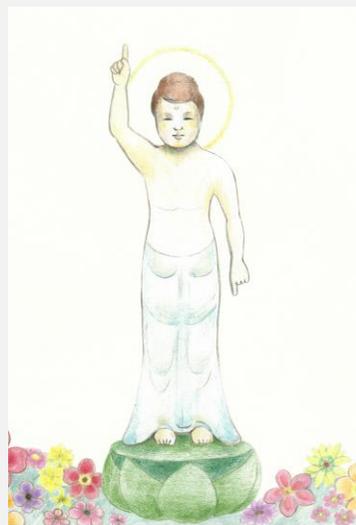
なんのために生まれたの？ なにをしてよろこぶ？

そのために生まれてきた、といえるようなよろこび。わたしたちにとっては何でしょうか？ これから長い人生の中で、いろいろな人にてあい、いろいろなことを学び、いろいろな体験をして、こころもからだもよろこぶ、生まれてきた意味を知りたいと思います。

なんだかむずかしい……と思うかもしれません。まずは、毎日の暮らしのなかで、「うれしい！」「ありがとう！」と感じたとき、すなおにからだどころいっぱいでよろこびましょう。

じぶんのうれしいきもち、感謝のきもちをすなおに表現すること、伝えること。

このくりかえしの先に、私たちのからだもこころもよろこぶ、生まれた意味があるのではないのでしょうか。





土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

だいこんを
収穫しました！

1月



2月



雨天のため
写経をしました♪



いまそだっています！
きょうの菜園
だいこん
そらまめ
カリフラワー
ルッコラ

小さな四季みつけた

外の香りがかわってきましたね。浄苑にも小さな春が訪れています。紅梅と白梅が咲き、いい香りがします。3月はお彼岸、4月は花まつり。春を見つけに浄苑に来ませんか？





親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等で変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。また、花まつりでは、毎年こども法要をおつとめしています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。乳幼児から中学生までのお子さんご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日9:00
～17:00



参加者募集中！

3月8日（日）

10:00～12:00

【活動内容】 花まつり お経の練習
だいこんの収穫・土づくり

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

【参加費】 1家族1回 1,000円◎ 【初参加無料】

3月29日（日）

10:00～12:00

【活動内容】 花まつり お経の練習
ししとうの種まき

【場 所】 東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

【参加費】 1家族1回 1,000円◎ 【初参加無料】

◎花まつりこども法要に参加する方の参加費は異なります。詳しくはお尋ねください。

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
※雨天の場合は、写経体験や掛軸づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。
詳しくはお尋ね下さい。
LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！
フォローして画面を提示するだけで
参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）
アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和2年3・4月号

令和2年3月3日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上花山旭山町 8-1 電話 075-541-8391 無料